東陽の旋風（かぜ）～自律協働貢献～

令和７年３月２１日（金）No ４６発行
文責：松本　卓也

一票足りないのはすごくよかった 不完全であるというのはいいなーって

今週 18 日（火）、19 日（水）にメジャーリーグの開幕戦（ドジャース VS カブス）が東京ドームで行われました。大谷選手や山本選手、佐々木選手、今永選手、鈴木選手の 5 人の日本人選手の活躍が話題となりました。日本での開催は 6 年ぶり 6 回目、前回 2019 年はマリナーズに所属していたイチロー選手の引退試合が開かれました。 イチロー選手は日本人野手として初のメジャーリーガーとなり、新人王と MVP のダブル受賞やメジャー最多年間 262 安打（通算 3,089 安打）、ゴールドグラブ賞 10 年連続受賞、通算盗塁数 509 個等、世界最高峰のプロ野球リーグで大活躍されました。プレーを直接見たことはないと思いますが、1 年の道徳科の授業ではイチロー選手の生き方が取り上げられており、覚えている人も多いと思います。メジャーリーグ 19 年間の功績が認められ、今年 1 月に日本人選手として初めてアメリカ野球殿堂入りを果たしました。マリナーズの本拠地で行われた会見では、

- ○才能ある人たちもたくさんいます。僕なんかもうとても比較にならないぐらい才能にあふれた人がいっぱいいます。でもそれを生かすも殺すも自分自身だということです。**自分の能力を生かす能力はまた別にある**ということは知っておいてほしい。
- ○（史上２人目となる満票選出にわずか１票足りなかったことに関して）**1票足りないというのはすごくよかったと思います**。しかもジーターと一緒。これも数字的な話なんですけど...足りないものを、これって補いようがないんですけど、努力とかそういうことじゃないからね。ですけど、**いろいろなことが足りない、人って。それを自分なりに自分なりの完璧を追い求めて進んでいくのが人生だと思う**んですよね。
- ○これとそれはまた別な話なんですけど、やっぱり**不完全であるというのはいいなと。生きていくうえで不完全だから進もうとできるわけで**。そういうことを改めて考えさせられるというか、見つめ合えるというか、そこに向き合えるのはよかったなと思います。

と述べています。“努力すれば手が届く小さな目標を設定し、クリアしたらまた小さな目標を設定し努力する”それを積み重ねて、数々の大記録を達成してきたイチロー選手らしい会見でした。皆さんは、5 年後、10 年後のなりたい自分になるために、今、どんな小さな目標を立てていますか？進級という節目の時期、ぜひ考えてみてください。（理科ﾁｬﾚﾝｼﾞﾃｽﾄ、努力を 1 つ積み重ねました！）

教師がしゃべらない授業

13 日（木）、泉中学校の I 教諭が 2 年生社会科の授業を参観されました。I 教諭は、今年度新規採用された 1 年目の先生です。氷川中出身で M 教諭の後輩にあたります。「ぜひ学ばせていただきたい」との希望で、今回の参観となりました。「授業中しゃべりすぎてしまう」とのことで、M 教諭が学習リーダーを活用した生徒主体の授業を展開しました。（M 教諭のみが話した時間は 3 分 4 秒でした。）I 教諭は「教師がしゃべらない授業がどんなものか想像できなかった。生徒たちが進んで調べて、授業を進めていくスタイルに取り組んだことはなかったので勉強になりました。」との感想をいただきました。改めて学習リーダーを活用した授業を振り返る機会となりました。

「こころの状態」は、体の働きによって変わってくる！

13 日（木）、東陽中学校区地域学校保健委員会を東陽小学校で開催しました。八代教育事務所から M スクールカウンセラーをお招きし、「きもちの動き方を知ろう」の演題で東陽小学校 5･6 年生の子どもたちに講話をしていただきました。「私たちの体は常に安心を求めており、そこには自律神経が大きく働いている。」「大丈夫ゾーンからはみ出ても、戻る方法（深呼吸、腎臓に触る、大事なものや大事な人のことを思い出す、誰かに相談する）を知っていれば OK ！」等、「こころの状態」は体の働きによって変わってくることをわかりやすく教えてくださいました。児童・生徒理解に生かしていきたいと思います。

※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（　　）